



季節感

春は黄色い花が多い。何気なく見ている花も、良く見ると、それぞれに個性的で可愛い！細い茎を四方に伸し節ごとに根を下ろし地面を縛る様であるから…

『ジシバリ』

平成22年5月5日
福岡市西区草場山沿い
大塚俊樹



熊洞居人独言

49

クマは、前回に案内したとおり、4月より筑紫女学園大学短期学部幼児教育学科特任教授として、保育士や幼稚園教諭を目指す女子学生達に講義を行っている。講座のテーマは、生活、自然、保育環境、生命等である。講義の基本は、国の教育基本法に基づいて文部科学省が製作している学習指導要領である。これは、幼稚園教育要領をスタートとして、小学校版、中学校版、高等学校版がそれぞれ造られているが、その基本精神は「生きる力」を身に付けさせることである。

「生きる力」と言う言葉を聴くと、多くの人はサバイバルと認識するが、知識基盤型社会である21世紀を、自分自身が身に付けた知識を基盤として生き抜いて行く力と定義されている。この力を本格的に養成するためには、物心が付き始める2～5歳の子どもたちに、生活環境の中で色々な積極的にいろいろな知識を身に付け、行動して行くことが基本であるとされている。そこで保育士や幼稚園教諭に求められる指導内容としては、次のようなことが基本とされている。幼児の発達について、心身の健康に関する領域「健康」、人との関わりに関する領域「人間関係」、身近な環境との関わりに関する領域「環境」、言葉の獲得にかかわる領域「言葉」、感性と表現に関する領域「表現」とされている。各領域に示すねらいは、幼稚園における生活の全体を通じ、幼児が様々な体験を積み重ねる中で相互に関連を持ちながら次第に達成に向かうものであること、内容は、幼児が環境にかかわって展開する具体的な活動を通じて総合的に指導されるものである。ここで言う「環境」とは、周囲の様々な環境に好奇心や探求心を持ってかかわりそれらを生活の中に取り入れて行こうとする力を養うことである。その具体的なねらいは次の通りである。

1. 身近な環境に親しみ、しぜんと触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ。
2. 身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。
3. 身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で、ものの性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。

自然に触れて生活し、その大きさ、美しさ、不思議さなどに気づくことがスタートとされている。

◇◇◇2010年度定例総会◇◇◇

日 時：6月27日 10時～12時 自然観察会

13時30分～15時30分(予定) 定例総会

場 所：福岡県営春日公園(春日市) ※定例総会は旧公園管理センターの2階にて

◎自然観察会では、生きもののつながりについて、観察しつつ考えたいと計画しています。

公園内で観察する事ができる生きものの達の『食べる食べられる』関係からつながりを、参加者みんなで考えたいと思っています。

集合場所：春日公園内、旧公園管理センター玄関前 ※小雨決行

【交通】JR鹿児島線「春日」下車。徒歩15分

西鉄大牟田線「春日原」下車、徒歩20分。又は駅前から西鉄バス6番系統<月の浦営業所行き>「水道局前」下車すぐ。

※問い合わせ先 事務局 田村 耕作 (TEL 092-400-1765)

◆◆◆福岡市油山市民の森 自然観察会 報告◆◆◆

4/24（土）気温が少し低めでは有りましたが、比較的春らしい陽気であり、生きものとの出会いには、それなりの天気でした。

10時に油山自然観察センターに集まったのは、矢野郁子、山本弘子、松永紀代子、徳永紀男、松下彩二、山本勝、山本寿美子、田村耕作の8名でした。

この時季、生きものたちとの出会い、どういう視点で観察すれば良いのか、参加者同士の経験を生かしての観察と成りました。

観察センター前の小さな池、アメンボウの仲間、池の中の落ち葉にはヤンマのヤゴ、小さな巻き貝サカマキガイやモノアラガイなどの観察から始めました。

雨上がりのためか、大木についているコケの仲間は水分を含んでいてみずみずしい感じでした。1本の木の樹皮をじっくりと観察し、いろんな生きものに出会いました。小さなキノコ、アカイボトビムシ、ミノガ、ヒメバチの仲間のヌケガラ、交尾中のガガンボなど面白い出会いでした。途中、市民の森全体を見渡して、森の春の色をしっかりと観察しました。芽吹きの木々の緑といっても、クヌギの若葉、カエデの若葉、ホオノキやヤマボウシ、アメリカフウの新緑、コシアブラやカクレミノの芽吹き、山が笑うという表現がなるほどと思う風景が広がっていました。

午後からは沢に沿った散策路での観察をしました。岩の隙間で育っているツツジやヒノキ、種を付けたツクシショウジョウバカマ、シャガの花、ランの仲間もいくつか出会いました。

なじみの場所でも、仲間と歩くとたくさんの発見がありました。時季が異なるとまた違った様子を見せてくれる森の生きもの、また出かけたいものです。
(報告／田村耕作)



日本野鳥の会福岡 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

5 / 1 6 (日) 6 / 2 0 (日)
 天拝山探鳥会（筑紫野市）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：天拝山歴史自然公園
 問合せ：092-920-7112（山本勝）

5 / 2 2 (土) 6 / 2 6 (土)
 久末ダム探鳥会（福岡町）
 時 間：8:00～11:00
 集 合：久末ダム多目的広場横駐
 車場（管理事務所下）
 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

6 / 6 (日)
 今津探鳥会（福岡市西区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：玄洋高校西側道路
 問合せ：092-891-9005（神園道男）

6 / 1 2 (土)
 大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：ボート乗り場前
 092-573-1827（森健児）

6 / 1 3 (日)
 和白海岸探鳥会（福岡市東区）
 時 間：9:00～12:00
 集 合：JR 和白駅前の公園
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

6 / 1 (火)
 県営春日公園（春日市）
 時 間：10:00～12:00
 集 合：旧公園管理センター前
 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会筑後支部 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

5 / 2 3 (日)
 濃施山公園（みやま町）
 時 間：9:00
 集 合：公園内すいせん橋
 0944-58-1672（野田）

**福岡植物友の会 主催**

5 / 2 2 ～ 2 3 (土日)
 久住沢水、福万山 貸し切りバス
 参加は有料 予約必要
 090-7292-4226（北野星二）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催<http://mikumikyuryo.blog107.fc2.com/>

6 / 5 (土)
 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
 集 合：小郡市埋蔵文化財調査
 センター前
 時 間：9:30～12時30頃
 問合せ：092-920-3072（松永）

要：保険料 100 円

三国丘陵 **検索** ですぐにヒット
 します。



クロイトトンボ 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

5 / 2 2 (土)
 守る会定例会議
 時 間：10:30～12:30
 集 合：和白干潟を守る会事務所
 問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5 / 2 2 (土)
 クリーン作戦 と自然観察会
 時 間：15:00～17:00
 集 合：海の広場 駐車場なし
 長靴・軍手があると便利
 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

**久留米の自然を守る会 主催**

6 / 2 7 (日) 381 回例会
 きのこ観察会ときのこ汁会
 指導は金子周平先生です。
 時 間：9:30～14:30
 集 合：上津小学校運動場横
 場 所：高良台松葉諏訪池周辺
 参加費：300 円 先着 20 名
 持ち物：筆記用具、長袖、長ズボン
 長靴
 問合せ：0942-46-8622（古賀）

福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

5 / 1 6 (日)
 新緑の森・自然かんさつハイキング

 新緑の森を、花や野鳥の声などを楽しみながら散策します。
 集 合：自然観察センター前
 時 間：10:00～13:00
 対 象：一般
 申込み：不要（9:30より受付け）
 定 員：なし
 雨天実施

5 / 2 3 (日)
 青葉の森でバードウォッチング

 夏鳥たちのさえずりを聞きながら、森のバードウォッチングを楽しみます。
 集 合：自然観察センター前
 時 間：9:30～12:30
 対 象：一般
 申込み：不要（9:10より受付け）
 定 員：なし
 持ち物：双眼鏡（貸出あり）
 雨天実施

問合せ：油山自然観察センター
 参加費：100 円
 〒811-1355
 福岡市南区桧原夫婦石 855-1
 TEL：092-871-2112
 開館 9:00～16:30（月曜休館）



★★★生物多様性EXP02010★★★ ～自然観察会への感想～その2

先号も掲載した、2／26から3日間、環境省主催の生物多様性の展示会での自然観察会の、参加者からの感想です。

◎感想◎

- 寒い中でも多くの生きものたちが身近に存在していることに驚いた。小雨でも多くの生き物に出会えたのでよかった。いろいろなものを拡大して見せていただいたり、写真を撮らせていただいたりと、楽しめました。
- 上手な説明ありがとうございました。しっかりした準備がなされていたことが良く分かりました。今後も多勢の方に普及してください。
- いつもとは少しちがう視点で見るといろいろな発見ができることがよくわかりました。どうもありがとうございました。
- 楽しかった
- 楽しく勉強させて頂きました。息子も教えてあげれば、何でも興味を持って熱心に聞いている姿を見て、またこんな機会があったらと思いました。ありがとうございました。
- 思いもよらない発見があり楽しかったです。
- 今日は有りがとうございました。私は森林インストラクターとして主に森林（樹木）を中心とした生態系の分野での活動していますが、その林内にも土壌にも生物はいる訳で、今日参加して、ヒントになることが多くて良かったです。
- キセル貝は見たことがなかったのでびっくりした。
- 子供にもわかりやすく説明して下さいありがとうございました。良い外の空気も吸えて気持ち良かったです。母とも交流ができて、今度から散歩する時に目線が変わる気がします。
- サナギやようちゅうがいて良かったです。
- 久し振りに自然にふれお話も聞けて楽しかったです。ありがとうございました。
- 身近で色々な発見があって楽しかったです。
- 子孫を残す為に皆一所懸命なんだなあ。むやみに小さい植物でも引き抜いたりしない様にしようと思いました。
- 身近な所もよく観察すると色々な生き物がいることがわかりました。
- 普段何気なく見過ごしている植物や虫がこんなにも興味深いものかと思いました。改めて自然（生物）に関する楽しみがもてたように思います。
- すこし寒かったですが、観察会は熱気ムンムン！！
- 説明がとても丁寧で分かりやすかったです。普段見られないようなサナギや幼虫なども観察でき、とても有意義な時間でした。本日はありがとうございました。
- 写真（成虫の姿など）があってわかりやすかった。ウバメガシを初めて見ました。



～寄せられた感想いろいろ～



2010年4月 私のデジカメ日誌より 本のむし



4月1日 筑紫野市天拝坂

玄関脇のコナラにナメクジがいた。広東住血線虫が寄生してるかもしれないので、触ったら手を洗うこと・・・といわれたことがある。農家には嫌われるが、我が家の生態系の一員です。



4月14日 筑紫野市天拝坂

庭のムベに今年も花が咲いた。昨年も割いたが、実はならなかった。もう一株植えないと実はならないとか。



4月18日 筑紫野市天拝山万葉公園

エナガの親がヒナに給餌中。食べ物を待つ間、ヒナは体を寄せ合って、いわゆる、メジロ押し状態。



4月24日 福岡市南区松原油山市民の森

さわやかな風に吹かれてパンを食べていたら、大型のアリ？・・・でも足が4対。アリグモだ。それにしてもアリに良く似せたものだ。



4月29日 筑紫野市大石

新緑のクヌギ林の林床には、このヒメハギやキンランの可憐な花が見られた。ホオジロ、メジロ、シジュウカラなどの囀りをBGMにして、至福のひと時。



4月29日 筑紫野市大石

午後3時頃。調査を終えての林道に黒い影。鼻先が白い。アナグマだ。イタチの仲間だけれど、ゆっくり歩く姿はまるでクマのよう。那珂川町のクマ騒ぎもこれではないでしょうね。

☆☆☆これは何だろう!?☆☆☆

 インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

年会費:2000 円

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。皆さん情報をお待ちしています。

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として

宜しくお願いします。

- ・日本野鳥の会筑後支部 会報まめわり 第109号 10.05.01
- ・福岡植物友の会 会報 平成22年 4月号 5月号 第51巻
- ・久留米の自然を守る会 久留米の自然 第108号 平成22年4月1日

掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

